

令和7年度第1回浦安市入札監視委員会議事要旨

整理番号	7-1
------	-----

審査会日時	令和7年12月24日(水)：庁舎4階入札室 午後1時30分から午後4時30分まで
出席者	<委員>太田委員、田部井委員、川委員 <事務局>契約課長、課長補佐、契約課職員2名
[議事要旨]	
1 各委員に委嘱状を交付（太田委員、田部井委員、川委員）	
2 委員長の選出 委員の互選により太田委員を委員長に選出した。	
3 委員長職務代理者の指名 太田委員長の指名により田部井委員を委員長職務代理者とした。	
4 抽出案件の審議	
(1) 書かない窓口システム導入業務委託	
事業担当課より業務内容等の説明を行う。	
(委員) 専用サイトへのアクセスは。	
(担当課) 市ホームページ、市公式LINEからアクセスできます。	
(委員) 本システムを活用して申請まで行えないのか。	
(担当課) 現時点では、申請書の作成までとなります。窓口における申請書の手書き負担軽減や滞在時間の縮減による市民サービスの向上を図るシステムとなります。	
(委員) 他自治体の利用状況等は把握しているのか。	
(担当課) 6割程度活用されている自治体もあると確認しています。	
(委員) プロポーザル方式により事業者を選定した理由。	
(担当課) 自治体の窓口の特性によってシステムの仕様が変更することや、市民の方の利便性の確保等を考慮しプロポーザル方式を採用しました。	
(委員) 他市等と比較検討しながら合理性を高め、職員負担の軽減等してほしい。	
(2) 浦安市斎場改修工事設計業務委託	
事業担当課より業務内容等の説明を行う。	
(委員) 年間の火葬件数は何件となるのか。	

(担当課) 令和6年度は2314件となります。

(委員) 設計の積算根拠は。

(担当課) 積算根拠につきましては、国土交通省が定める「官庁施設の設計業務等積算基準」及び「官庁施設の設計業務等積算要領」に基づいております。なお、設計書及び仕様書につきましては、営繕部門に作成依頼をしております。

(委員) 入札参加辞退者がいるがその理由は。

(担当課) 辞退の理由につきましては、技術者の確保が困難となっております。

(委員) 本案件は指名競争入札となっているが、設計業務については、指名競争入札となるのか。

(事務局) 建設工事に係る設計業務等につきましては、令和7年9月1日より一般競争入札としています。

(3) 公共下水道総合地震対策工事(R7) その2

事業担当課より業務内容等の説明を行う。

(委員) 公共下水道の耐震化の進捗状況はどうなっているか。

(担当課) 「浦安市公共下水道総合地震対策計画」を策定し、耐震化率は対象施設の約70%となっております。

(委員) マンホールの耐震対策はどういったことを行うのか？

(担当課) マンホールについては液状化による浮上を防止するため、浮上抑制ブロックの設置や地震時に発生する過剰間隙水圧を抑制させる浮上抑制対策や、マンホールの強度不足を補うためマンホールの内面に一回り小さいマンホールを築造し、裏込め注入することで一体化させるマンホール更生等を行っております。

(委員) 入札参加辞退者がいるがその理由は。

(担当課) 積算の結果採算が合わない、下請事業者の確保が困難となっております。

(委員) 設計の積算根拠は。

(担当課) 積算根拠は国土交通省発刊の「土木工事標準積算基準書」及び日本下水道協会発刊の「下水道用設計標準歩掛表」に基づき積算しております。

(4) 東野プール流水プール床改修等工事

事業担当課より業務内容等の説明を行う。

(委員) 施設の利用件数は。

(担当課) 令和5年度は約49,000件、令和6年度は約44,000件、令和7年度は約53,000件程度となります。

(委員) 定期的に行う工事であるのか。

(担当課) 利用者のケガに繋がりやすい箇所等につきましては、都度行いますが、今回と同規模での工事は初となります。

(委員) 設計の積算根拠は。

(担当課) 「公共建築工事積算基準」に準じ、積算基準にない項目は、事業者から見積とメーカーカタログを基に積算しております。

(委員) 積算基準になかった項目はどのようなものがあるか。

(担当課) シートの部材等となります。

(委員) 今後、本施設をいつまで使用するのか。

(担当課) 現時点で、いつまで使用するかは定めておりません。

(5) 日帰り型産後ケア事業業務委託 (佐野産婦人科)

事業担当課より業務内容等の説明を行う。

(委員) 本事業の対象者は。

(担当課) 集団型は産後 180 日未満、個別型は産後 1 年未満の母子となっております。

(委員) 産後ケア事業の利用率は。

(担当課) 令和 6 年度産後ケア事業全体の利用率は、約 45%となります。日帰り型産後ケア事業 (佐野産婦人科) の利用率は約 30%となります。

(委員) 価格交渉の経緯は。

(担当課) 物価の高騰等もあり、値下げには至らない状況となっております。

(委員) 業務はどのような方が対応しているのか。

(担当課) 業務主任担当者を配置し、助産師を 1 名以上配置することとなっております。また兄弟児が保育を希望した場合は、保育士を 1 名以上配置しています。

(委員) 現場の確認は行っているのか。

(担当課) はい、行っています。

(委員) 仕様書等の見直しの余地を検討し、公募の可能性について検証するように。

5 報告事項

入札制度改善委員会、また指名停止業者を報告した。

6 浦安市入札監視委員会講評

入札監視委員会は、各案件への支出の透明性、不正行為の排除、適正な施工の確保について、概ね適正と判断できた。但し、一社随意契約については公募の可能性を検討し、競争原理が機能する事業者選定を積極的に取り入れることが望ましい。なお、本会議終了直後における三委員の所感だが、各部門報告者の方には、当該案件の必要性和妥当性を明確、かつ簡潔に説明いただいてから報告を進めてほしい旨の意見があった事を申し添える。